



# デジタルサイネージ 災害コンテンツガイドライン

---

2018 / 6 / 13

第2版

デジタルサイネージコンソーシアム  
L アラートワーキングコンテンツ分科会  
プロダクション部会

## 目次

|                            |    |
|----------------------------|----|
| はじめに .....                 | 2  |
| 1.表示要件.....                | 3  |
| 表示要素について.....              | 3  |
| 文字表示方法について .....           | 3  |
| 文字サイズについて .....            | 4  |
| 表示の高さについて .....            | 5  |
| 書体について .....               | 6  |
| UD フォントについて.....           | 7  |
| 色について .....                | 10 |
| 配色について（地図など） .....         | 11 |
| 2.画面構成.....                | 13 |
| 画面構成について.....              | 13 |
| 3.システム出力について .....         | 14 |
| システムにおける表示について .....       | 14 |
| 4.画面分割サンプル .....           | 15 |
| 画面分割サンプル 1（2 分割）.....      | 17 |
| 画面分割サンプル 2（3 分割）.....      | 18 |
| 画面分割サンプル 3（3 分割 L 字型）..... | 19 |
| 縦画面分割サンプル 1（2 分割） .....    | 20 |
| 縦画面分割サンプル 2（3 分割） .....    | 21 |
| 5.表示サンプル .....             | 22 |
| 表示サンプル 1（日本語） .....        | 24 |
| 表示サンプル 2（英語） .....         | 25 |
| 表示サンプル 3（縦）.....           | 26 |
| 表示サンプル 4（ピクト横）.....        | 27 |
| 表示サンプル 5（ピクト縦）.....        | 28 |
| 6.利用事例.....                | 29 |

# はじめに

デジタルサイネージコンソーシアムでは、東日本大震災での経験を踏まえて、災害等の緊急時にデジタルサイネージが社会に対して果たすべき役割として、人々に有益な情報を提供するため、本書「災害コンテンツガイドライン」を制定した。

デジタルサイネージはそのロケーションごとに内容は大きく異なり、運営内容もさまざまである。本ガイドラインはデジタルサイネージにとって基本的な部分のみを抽出して、各デジタルサイネージ事業者または運営主体者が、自ら主体的に目指すべき緊急時対応の方向性を示したもので、個々のケースはサイネージ事業者ごとに検討されることを前提としている。また本ガイドラインは、災害緊急時の対応をデジタルサイネージ事業者に強制するものではない。

本ガイドラインでは、デジタルサイネージコンソーシアムが発行した「災害・緊急時におけるデジタルサイネージ運用ガイドライン」に基づき、災害時、準被災地の状況にて現場で利用されるコンテンツを想定しまとめものである。

# 1.表示要件

## 表示要素について

表示要素について、災害時に状況判断、行動を行うために必要となる正しい情報を表示するため、以下要素を表示する事が望ましい。

- 見出となる事項  
情報を理解しやすくカテゴライズしたものを用意
- 状況判断、行動に関わる事項
- 災害の状態を表す事項
- 情報の発信元と発信時刻を掲載する  
信頼できる情報配信元からの情報であること
- 多言語表示  
外国人向けに多言語を意識し、日本語、英語の表示方法を考える  
その他言語については必要に応じて表示を検討すること

## 文字表示方法について

文字表示方法について、災害時に必要な行動情報が即時に理解できるよう画面を構成するために以下要素を表示する事が望ましい。

- 画面に表示する文字は一般的に視認距離から見える大きさを確保する
- 情報の重要性に応じて文字の大きさを変え表示する
- 重要な要素は画面上部などに一番大きな文字サイズで表示する
- 重要な要素は、状況判断、行動に関わる事項を表す情報とする
- 画面は見やすいよう適切な文字数で収め文字の間隔をあけて表示する
- 文字数の目安として日本語では 10 秒で認識できるよう 1 画面 80 文字までとする

## 文字サイズについて

文字サイズは、視力の低下した高齢者等に配慮して視距離に応じた大きさを選択すること。

### 文字の大きさの選択の目安

- 遠くから視認する吊り下げ型等の誘導サインや位置サインなどは 20m 以上、近くから視認する自立型や壁付型等の案内サインなどは 4～5m 以下、案内サインの見出などは 10m 程度に視認距離を設定する事が一般的である。
- 下表は、前記の想定のもとに各々の視認距離から判読できるように通常有効な文字の大きさを示している。
- 遠距離視認用の大きな文字を壁付型などで視点の高さに掲出すれば、弱視者にとっては接近視できるので読みやすい。

| 視距離      | 和文文字高    | 英文文字高   |
|----------|----------|---------|
| 30m の場合  | 120mm 以上 | 90mm 以上 |
| 20m の場合  | 80mm 以上  | 60mm 以上 |
| 10m の場合  | 40mm 以上  | 30mm 以上 |
| 4～5m の場合 | 20mm 以上  | 15mm 以上 |
| 1～2m の場合 | 9mm 以上   | 7mm 以上  |

- なお文字高とは、日本字では指定書体の「木」の高さを、アルファベットでは指定書体「E」の高さをいう。

参考：「国土交通省 公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（旅客設備編）より

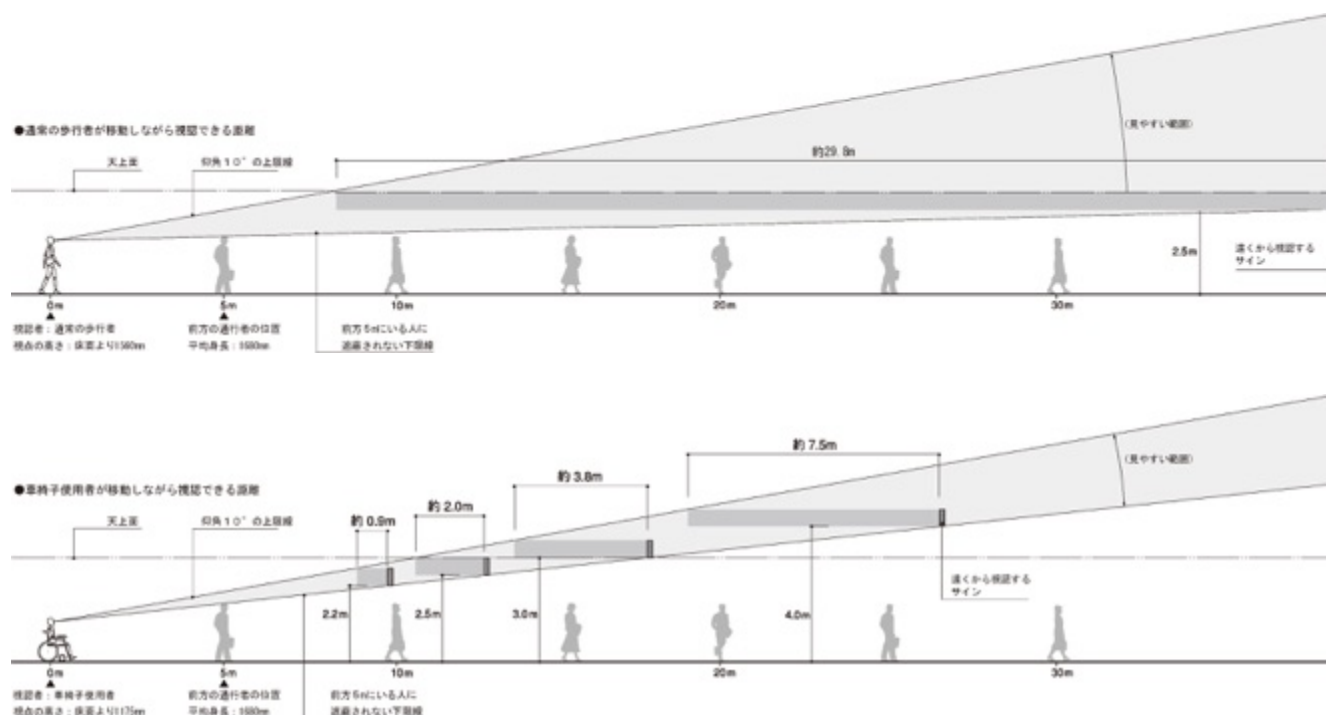
## 表示の高さについて

### 遠くから視認するサインの掲出高さの考え方

- ・ 移動している場合、一定の高さ以上にあるものは視野に入りにくい。一般には仰角（水平から見上げ角度） $10^{\circ}$ より下が有効視野に入る範囲といわれている。また旅客施設では視認者の前方に視界を遮る他の通行者がいると考えるべきで、その通行者より上が遮蔽するものがない見やすい範囲である。
- ・ 車いす使用者の視点は低いので、見やすい範囲は通常の歩行者に比べてかなり狭い。従って一定の高さにあるサインを移動しながら視認できる距離は、極端に小さい。
- ・ 図に示すとおり混雑時に前方5mの位置に他の通行者がいると想定すると、車いす使用者が器具天地50cmのサインを移動しながら視認できる距離は、床面から器具の下端までを2.2m、2.5m、3.0m、4.0mとした場合、それぞれ0.9m、2.0m、3.8m、7.5mとなり、視認が可能な時間に換算すると（移動速度を毎秒1.1mとして計算）それぞれ約0.8秒、1.8秒、3.5秒、6.8秒となる。（通常の歩行者では、掲出高さが2.5mの場合は、視認できる距離は約29.8m、視認が可能な時間は約27秒である。）
- ・ 視認可能時間が短いと見落とす確率は高まり、情報を得ることが困難になる。
- ・ このことから、遠くから視認するサインの掲出高さは、視距離に応じた文字の大きさを選択したうえで、視認想定位置から仰角 $10^{\circ}$ より下の範囲内で、極力高くするのが適当である。

注1) 野呂影勇編「図説エルゴノミクス」1990（日本規格協会）では、瞬時に特定情報を雑音内より受容できる範囲（有効視野）を、上方約 $8^{\circ}$ と記述している。

注2) 下図の人体の寸法は、工業技術院「生命工学工業技術研究所研究報告」1994による。車いすの座面高はJIS T9201-1987「手動車いす」の中型（400mm）とした。（以下サイン関連参考図共通）



参考：国土交通省 「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（旅客設備編）」参考2-8より

## 書体について

書体は視認性に優れた角ゴシック体とする事が望ましい。

### 角ゴシックの書体例

日本字及びアルファベットの角ゴシック体には、次の例などがある  
(カッコ内は書体名)



出典：国土交通省 「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（旅客設備編）」 参考 2-2 より

## UD フォントについて

### ●UD フォントとは

加齢による視力の低下や白内障に悩む方、視力障害を抱える人たちでもより多くの人に、より正確に情報を伝えることを目的とした、ユニバーサルデザインに配慮したフォント。

※UD ゴシックは、視認性と判読性の高いフォント。

- ・視認性：文字ひとつひとつの構成要素のわかりやすさ。
- ・判読性：誤読しにくく、他の文字との判別のしやすさ。

### ●見えにくい文字、まぎらわしい文字

文字は、下の例のようなさまざまな要因により、見えにくくなったり、誤って認識したりする場合があります。

#### 見えにくい文字

- 焦点のズレ** 線が太い部分が潰れて見える  
——近視・遠視の人に見えにくい

音量  
音量

- 光量の過多** 線の細い部分が消えて見える  
——白内障・弱視の人に見えにくい

音量  
音量

#### まぎらわしい文字

- 点対称の文字** 180°回転しても同じ形なので判別しにくい

96 96

- 外形が似ている文字** 一部が隠れた場合に判別しにくい

RB RR

- 外形が似ている文字** 焦点がズレた場合に判別しにくい

S38 S38  
OCG OCG



## ●読みやすさと誤読を防ぐための書体デザインのポイント 書体デザインのポイント

読みやすさの向上と誤読を防ぐために、デザインにいくつかの工夫がされています。

●ふところを広くして誤れを防ぐ

東 ▶ 東

●アキを確保して判別しやすく

S3 ▶ S3

●まぎらわしい画線をなくしてシンプルなデザインに

も ▶ も

●点対称の文字の差別化

96 ▶ 96

●飛び出しを削除し、大きさを最適化

日 ▶ 日

●独立したシルエットで判別しやすく

RB ▶ RB

●濁点部分のギャップを十分確保して、視認を高める

ブ ▶ ブ

●独立したシルエットで判別しやすく

OCG ▶ OCG

●和欧文が自然に組めるよう文字の高さを揃える

IHクッキング ▶ IHクッキング

※「伊ワタ中太ゴシック体オールド」・「伊ワタ新ゴシック体M」と「伊ワタUDゴシックM 表示用」を比較しています

## ●UD フォント書体例

■伊ワタUDゴシック表示用

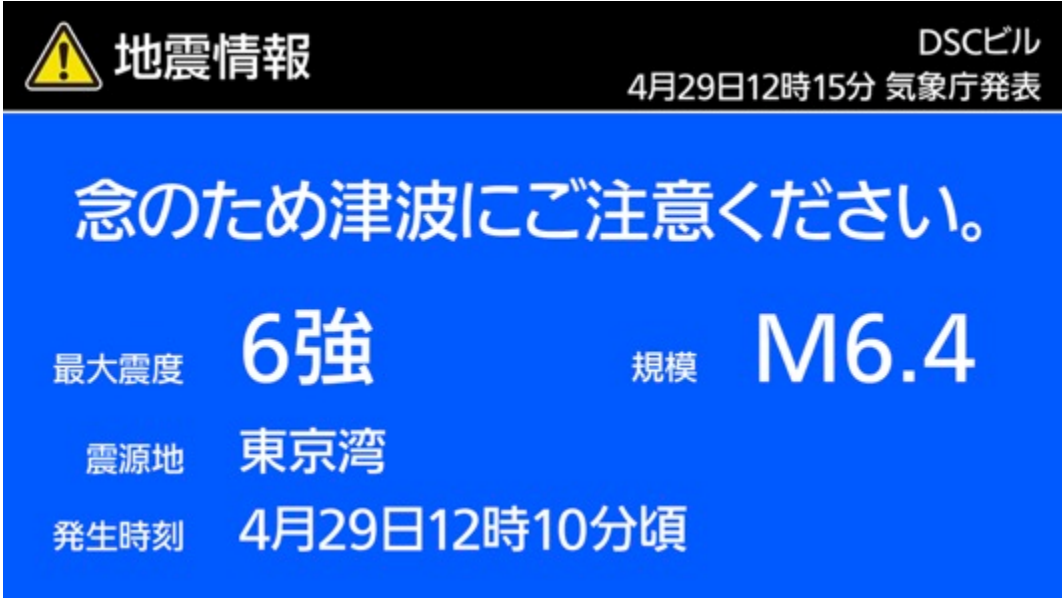
出口案内  
Express  
(ボールド)

出口案内  
Express  
(ミディアム)

出口案内  
Express  
(レギュラー)

## ●UD フォント利用作成例

イワタ UD ゴシック M



A digital signage display showing earthquake information. The top section has a black background with a yellow warning triangle icon and the text '地震情報' (Earthquake Information) in white. To the right, it says 'DSCビル' (DSC Building) and '4月29日12時15分 気象庁発表' (April 29, 12:15 PM, Japan Meteorological Agency announcement). The main body has a blue background with white text. It starts with a warning: '念のため津波にご注意ください。' (Please be cautious of tsunamis for your safety). Below this, it lists the maximum seismic intensity as '6強' (6 Strong), the scale as 'M6.4', the epicenter as '東京湾' (Tokyo Bay), and the occurrence time as '4月29日12時10分頃' (Around 12:10 PM on April 29).

|                 |              |                   |
|-----------------|--------------|-------------------|
| 地震情報            |              | DSCビル             |
|                 |              | 4月29日12時15分 気象庁発表 |
| 念のため津波にご注意ください。 |              |                   |
| 最大震度            | 6強           | 規模 M6.4           |
| 震源地             | 東京湾          |                   |
| 発生時刻            | 4月29日12時10分頃 |                   |

## 色について

災害時のサイネージで利用する色について、カラーユニバーサルデザインの観点から、視認性と識別性を確保した色を選択する事が望ましい。

- 災害時コンテンツとして表示する色は "JIS Z 9103:2018" に示される安全色及び対比色のマンセル値、新 JIS 安全色普及委員会の提供する以下の R G B 値、C M Y K 値を背景色として推奨する。 <http://safetycolor.jp/>

デジタルサイネージ用の色指定推奨値 (出典：新 JIS 安全色普及委員会)

| 色名  |    | 塗装用の参考値      |         | 印刷・プリンター出力用の色指定推奨値     |    |     |     | デジタルサイネージ用の色指定推奨値   |     |     | HTMLの推奨値 |
|-----|----|--------------|---------|------------------------|----|-----|-----|---------------------|-----|-----|----------|
|     |    | マンセル値        | 日塗工色票番号 | C                      | M  | Y   | K   | R                   | G   | B   | 16進表示    |
| 安全色 | 赤  | 8.75R 5/12   | K08-50V | 0                      | 85 | 95  | 0   | 255                 | 75  | 0   | #ff4b00  |
|     | 黄赤 | 5YR 6.5/14   | K15-65X | 0                      | 50 | 100 | 0   | 246                 | 170 | 0   | #f6aa00  |
|     | 黄  | 7.5Y 8/12    | K27-80V | 0                      | 0  | 100 | 5   | 242                 | 231 | 0   | #f2e700  |
|     | 緑  | 5G 5.5/10    | K45-55T | 85                     | 0  | 80  | 0   | 0                   | 176 | 107 | #00b06b  |
|     | 青  | 2.5PB 4.5/10 | K72-45T | 95                     | 40 | 0   | 0   | 25                  | 113 | 255 | #1971ff  |
|     | 赤紫 | 10P 4/10     | K89-40T | 40                     | 90 | 0   | 0   | 153                 | 0   | 153 | #990099  |
| 対比色 | 白  | N9.3         | KN-93   | 0                      | 0  | 0   | 0   | 255                 | 255 | 255 | #ffffff  |
|     | 黒  | N1.5         | KN-15   | 50                     | 50 | 50  | 100 | 0                   | 0   | 0   | #000000  |
|     |    |              |         | 印刷時に版ズレが<br>起こりうる文字や細線 |    |     |     |                     |     |     |          |
| 条件  |    |              |         | 0                      | 0  | 0   | 100 | sRGB, ガンマ2.2, 6500k |     |     |          |
|     |    |              |         | Japan Color 2011       |    |     |     |                     |     |     |          |

安全色及び安全標識の参考色 JIS Z 9101/JIS Z 9103 (2018)

| 安全色                                                                                 |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       | 対比色                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 赤                                                                                   | 黄赤                                                                                  | 黄                                                                                   | 緑                                                                                   | 青                                                                                    | 赤紫                                                                                    | 白                                                                                     |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 8.75R 5/12                                                                          | 5YR 6.5/14                                                                          | 7.5Y 8/12                                                                           | 5G 5.5/10                                                                           | 2.5PB 4.5/10                                                                         | 10P 4/10                                                                              | N9.3                                                                                  |
|                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       | 黒                                                                                     |
|                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |  |
|                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       | N1.5                                                                                  |

## 配色について（地図など）

- ・災害時コンテンツで地図など複雑な色使いをする場合は次ページのカラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを参照するとよい。 <http://www.cudo.jp/colorset/>
- ・色に頼らなくても情報が伝わる内容であること、色名によるコミュニケーションが予想される場合は色名を併記すること、が望ましい。

### JIS 安全色とは

安全を図るための意味を備えた色のことで、色の整合性を図るために日本工業規格によって規定されている。

安全標識や自己・人体への危険防止・緊急事態への対応を迅速かつ正確に行うことを目的として日本工業規格(JIS)によって定められた赤、黄赤、黄、緑、青、赤紫の六つの色に対比色としての白と黒を加えたもの。

日本工業規格(JIS)は、工業標準化法に基づいて制定される国家規格で、生産におけるコストの低減、取引の単純公正化、使用・消費の合理化などに重要な役割を果たしている。

色に関する JIS は「色に関する用語」(Z8105)をはじめとして、「色の表示方法」「測色」などを定めており「安全色」「安全標識」も JIS で定義されている。

### カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットと JIS 安全色の関係について

カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットは小面積用アクセントカラー、大面積用ベースカラー、併せて 22 色からなる“お薦めの色”のセットです。JIS 安全色は、赤、黄赤、黄、緑、青、緑、赤紫に、白、黒の対比色を加えた 8 色のみで、日本工業規格として安全や危険、指示や注意などをあらわす色として規定されています。それぞれで共通しているマンセル値が設定されている色もありますが、青と緑は異なる値になっています。なぜかという 22 色の中では、例えば JIS 安全色の含まれない青と空色のよう、多くの色との見分けが必要なのに対して、8 色ではその必要がないので少ない色数の中でより各色同士が離れて見える色を選んでいるからです。

標識のように安全・危険などをあらわすために使う場合は「**JIS 安全色**」を、安全・危険を示すわけではないが色同士の区別をつける必要がある場合は、「**カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット**」を使うとよいでしょう。



## カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット ver. 4

概要版

2018年4月 改定

※無断修正・転載禁止

多様な色覚に配慮し、色で情報を伝えるためのカラーパレットです。  
塗装・印刷・画面表示の用途別にご活用ください。

| 色名 | 日塗工色票番号<br>(参考マンセル値) | C,M,Y,K値<br>R,G,B値 | 塗装用：日塗工色票番号／参考マンセル値<br>印刷用：CMYK値(4色プロセスカラー印刷、Japan Color準拠)<br>画面用：RGB値(sRGB準拠ディスプレイ) |
|----|----------------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|    |                      |                    | ※Ver.3から数値を一部変更しました。                                                                  |

## アクセントカラー

サイン・グラフなど小面積を  
目立たせる高彩度色

|      |                          |                          |
|------|--------------------------|--------------------------|
| 赤    | J08-50V<br>(8.75R 5/12)  | 0,75,90,0<br>255,75,0    |
| 黄色   | J27-85V<br>(7.5Y 8.5/12) | 0,0,100,0<br>255,255,0   |
| 緑    | J46-60T<br>(6.25G 6/10)  | 75,0,65,0<br>3,175,122   |
| 青    | J72-40T<br>(2.5PB 4/10)  | 100,45,0,0<br>0,90,255   |
| 空色   | J69-70P<br>(10B 7/8)     | 55,0,0,0<br>77,196,255   |
| ピンク  | J02-70T<br>(2.5R 7/10)   | 0,55,35,0<br>255,128,130 |
| オレンジ | J15-65X<br>(5YR 6.5/14)  | 0,45,100,0<br>246,170,0  |
| 紫    | J89-40T<br>(10P 4/10)    | 30,95,0,0<br>153,0,153   |
| 茶色   | J09-30H<br>(10R 3/4)     | 55,90,100,0<br>128,64,0  |

代替色：塗装用のみ

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 代替黄 | J27-90P<br>(7.5Y 9/8) |
|-----|-----------------------|

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 代替緑 | J45-60L<br>(5G 6/6) |
|-----|---------------------|

アクセントカラーが鮮やかすぎる場合に  
使えるやや彩度を落とした色です。

- ※色の組み合わせやサイズによって、見分けやすさは異なります。
- ※多くの色数を用意したため、比較の見分けにくい組み合わせも一部含まれます。
- ※色の感じ方の個人差や照明条件によって、見分けやすさには差が生じます。
- ※本配色セットの色とそれ以外の色を組み合わせる場合は、別途見分けやすさの検証が必要になります。
- ※本配色セットは、今後ユーザーからのご意見を参考に変更する可能性があります。

## ベースカラー

案内図・地図など広い面積の  
塗り分けに用いる低・中彩度色

|        |                         |                          |
|--------|-------------------------|--------------------------|
| 明るいピンク | J05-80L<br>(5R 8/6)     | 0,25,15,0<br>255,202,191 |
| クリーム   | J25-90H<br>(5Y 9/4)     | 0,0,40,0<br>255,255,128  |
| 明るい黄緑  | J32-80P<br>(2.5GY 8/8)  | 25,0,80,0<br>216,242,85  |
| 明るい空色  | J69-80H<br>(10B 8/4)    | 30,0,0,0<br>191,228,255  |
| ページ    | J19-75L<br>(10YR 7.5/6) | 0,25,45,0<br>255,202,128 |
| 明るい緑   | J42-70H<br>(2.5G 7/4)   | 45,0,45,0<br>119,217,168 |
| 明るい紫   | J82-70H<br>(2.5P 7/4)   | 25,30,0,0<br>201,172,230 |

## 無彩色

|        |                        |                           |
|--------|------------------------|---------------------------|
| 白      | JN-93<br>(N 9.3)       | 0,0,0,0<br>255,255,255    |
| 明るいグレー | J75-80B<br>(5PB 8/1)   | 15,10,10,0<br>200,200,203 |
| グレー    | J75-50C<br>(5PB 5/1.5) | 18,10,0,55<br>132,145,158 |
| 黒      | JN-15<br>(N 1.5)       | 50,50,50,100<br>0,0,0     |

文字や細い線の印刷に用いる黒は、  
版ズレを考慮してC,M,Y,K=0,0,0,100を  
ご指定ください。

## 比較の見分けやすい組み合わせ

| アクセントカラー | 塗装 | 印刷 | 画面 |
|----------|----|----|----|
| 6色       | ○  | ○  | ○  |
| 5色       | ○  | ○  | ○  |
| 4色       | ○  | ○  | ○  |

| ベースカラー | 塗装 | 印刷 | 画面 |
|--------|----|----|----|
| 4色     | ○  | ○  | ○  |
| 3色     | ○  | ○  | ○  |

| アクセントカラー×ベースカラー | 塗装 | 印刷 | 画面 |
|-----------------|----|----|----|
| 6色              | ○  | ○  | ○  |
| 5色              | ○  | ○  | ○  |
| 4色              | ○  | ○  | ○  |

※塗装用、印刷用、画面用は媒体ごとの色再現特性に応じてそれぞれ色合いを  
調整しているので、色調は微妙に異なります。

※上記の色はイメージです。正確な色見本は、塗装用は日本塗料工業会発行のJPMA  
塗料用標準色(2017年J版)、印刷用は『カラーユニバーサルデザイン推奨配色  
セットガイドブック(第2版)』の冊子をご覧ください。

※CMYK値は標準的なコート紙でのJapan Color準拠のオフセット印刷、RGB値は  
sRGB規格でキャリブレーションした液晶ディスプレイでの表示色を基準に値を設  
定しています。それ以外の紙質・印刷条件やキャリブレーションされていない表示機  
器では、大きく色が異なる場合がありますのでご注意ください。

本配色セットは、カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット制作委員会<sup>(注)</sup>が共同で研究・開発しました。 ※東京大学 伊藤啓／一般社団法人日本塗料工業会(JPMA)／DIC株式会社・DICグラフィックス株式会社・DICカラーデザイン株式会社／特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)／石川県工業試験場 前川満良  
詳細や使用方法をまとめたガイドブックを発行しています。PDF版ダウンロードや最新情報はホームページをご覧ください。 <http://www.cudo.jp/colorset/>

## 2.画面構成

### 画面構成について

災害時のコンテンツとして、見やすく短時間で内容を把握できるよう画面構成を考慮することが望ましい。

- 表示要素は少なくし短時間で画面を認識できるようにする
- 見出しを用意し、画面表示内容についてすぐに把握できるようにする  
表示位置は画面上部に統一とする
- 画面構成はスタティックな情報とフロー情報で要素毎に構成を検討する

#### スタティックな情報

緊急時の初動や定常的な情報で、事前に準備しておくコンテンツ  
あらかじめ作成しておける事から情報を整理しわかり易く構成する

#### フロー情報

現状を伝える為に配信される情報。

状況に応じて文字量や画像サイズが可変であることを想定し、  
要素ごとで表示する最大文字数や幅を想定し、全体を構成する

- 画面分割する場合、N / 16 を基準に縦横につなげて表示領域とする  
(一般的な画面サイズとして16 : 9画面を前提)
- 表示する画面は一画面での表示が望ましいが、情報量が不確定なコンテンツは複数画面  
へ切り替えて表示できるよう画面構成を行うこと

## 3.システム出力について

### システムにおける表示について

災害時のコンテンツとして、設置環境に応じて最適なコンテンツを表示することが望ましい。

- システムで表示する内容はシンプルかつ直感的にわかるコンテンツとする
- 時間と場所を考慮した情報提供ができるコンテンツとすること
- 見出し要素はカテゴライズしわかりやすい文字とする  
見出し要素には表示している施設名も表示すると良い
- 表示要素はスタティックな情報とフロー情報で検討する

#### スタティックな情報

緊急時の初動として、事前に準備しておくコンテンツ  
あらかじめ作成しておける事から情報を整理し見やすく作成しておく  
画面に表示する要素について、文字、図記号の配置は見やすく設定しておく  
また、画面に対し位置や方向など考慮したコンテンツが望ましい

#### フロー情報

配信される情報要素を決め設置環境に適切な情報を出力する  
また、情報量が可変することを想定し、要素毎で配信される情報量、  
画面への出力方法を決めておくが良い

- システム連携を行う場合、画面には情報提供元の情報配信事業者名と配信時刻を記載する
- 地図を用いる場合、状況に合わせ、直感的にわかりやすい地図を用いると良い。
- システムで表示を行う場合日本語、英語でなるべく表示位置が変わらないよう配慮した構成とする
- 多言語表記について日本語、英語を基本とし表示については見やすさを考慮して、併記または別画面での表示を行うこと

## 4.画面分割サンプル

今回のガイドラインを元に画面分割表示サンプルを作成したサンプルは以下作成要件にて検討をおこなった

- ・画面は縦横 n/16 にて分割サイズを決めた
- ・画面分割は2分割、3分割にて構成

### 画面分割表示例（横）

#### 2 分割表示例



#### 3 分割表示例



#### 3 分割表示例（L 字分割）





## 画面分割表示例（縦）

### 2 分割表示例



### 3 分割表示例



## 画面分割サンプル 1 ( 2 分割)

画面解像度 : 1 9 2 0 x 1 0 8 0 を想定

画面分割 : 左右 2 分割



情報領域 1 : 横 6 0 0 x 縦 1 0 8 0

情報領域 2 : 横 1 3 2 0 x 縦 1 0 8 0

### 画面分割表示例



### 表示内容 (例)

情報領域 1 : 情報 (避難情報)

情報領域 2 : 補足情報 (地図を表示)

## 画面分割サンプル2 (3分割)

画面解像度：1920 x 1080 を想定

画面分割：上1下2分割



情報領域1：横1920 x 縦202

情報領域2：横1200 x 縦778

情報領域3：横720 x 縦778

### 画面分割表示例



### 表示内容（例）

情報領域1：見出し

情報領域2：情報（避難地図を表示）

情報領域3：補足情報（地図を表示）

## 画面分割サンプル3 (3分割 L字型)

画面解像度：1920 x 1080 を想定

画面分割：上2下1分割



情報領域 1：横 240 x 縦 945

情報領域 2：横 1680 x 縦 778

情報領域 3：横 1920 x 縦 135

## 画面分割表示例



## 表示内容（例）

情報領域 1：見出し

情報領域 2：情報（避難地図を表示）

情報領域 3：情報（テロップによる情報表示）

## 縦画面分割サンプル 1 ( 2 分割)

画面解像度 : 1 0 8 0 x 1 9 2 0 を想定

画面分割 : 上下 2 分割



情報領域 1 : 横 1 0 8 0 x 縦 4 8 0  
情報領域 2 : 横 1 0 8 0 x 縦 1 4 4 0



情報領域 1 : 見出し、施設情報等  
情報領域 2 : 情報

## 縦画面分割サンプル2 (3分割)

画面解像度：1080 x 1920 を想定

画面分割：左右2分割



情報領域 1：横 1080 x 縦 480  
 情報領域 2：横 1080 x 縦 720  
 情報領域 3：横 1080 x 縦 720



情報領域 1：見出し、施設情報等  
 情報領域 2：情報 1（ピクト等）  
 情報領域 3：情報 2（案内・指示等）



## 5.表示サンプル

今回のガイドラインを元に表示サンプルを作成した。  
サンプルは以下作成要件にて検討をおこなった。

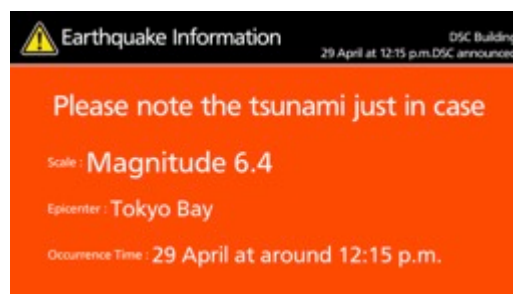
- ・震災直後、準被災地でのサイネージを想定し、要素を選定
- ・文字の大きさは3段階とした
- ・1画面表示文字数は80文字程度とし10秒間隔程度で認識できるよう配慮  
(画面表示は必要により30秒間隔での切り替えを想定)
- ・画面は見やすいよう文字の間隔をあけて表示
- ・見やすさを重視し、多言語対応として日本語、英語は別画面で作成

### 言語別表示例（横型）

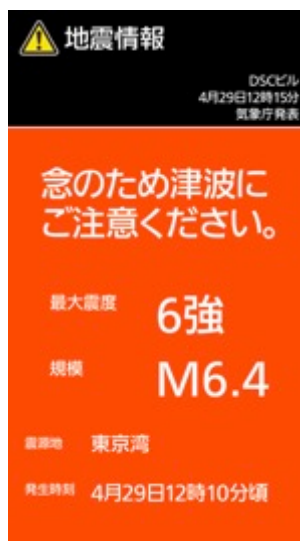
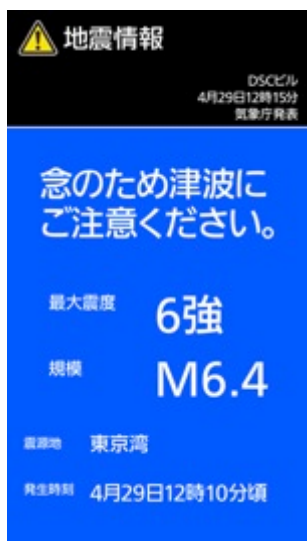
日本語表示例



英語表示例



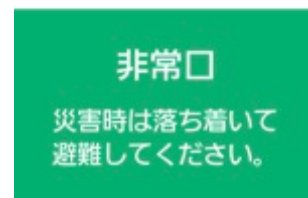
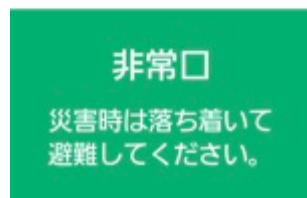
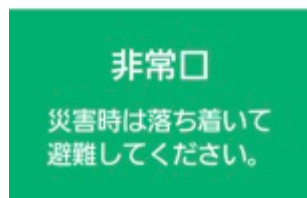
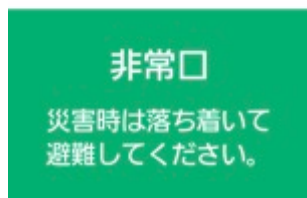
### 言語表示例（縦型）



## ピクト表示例（横型）



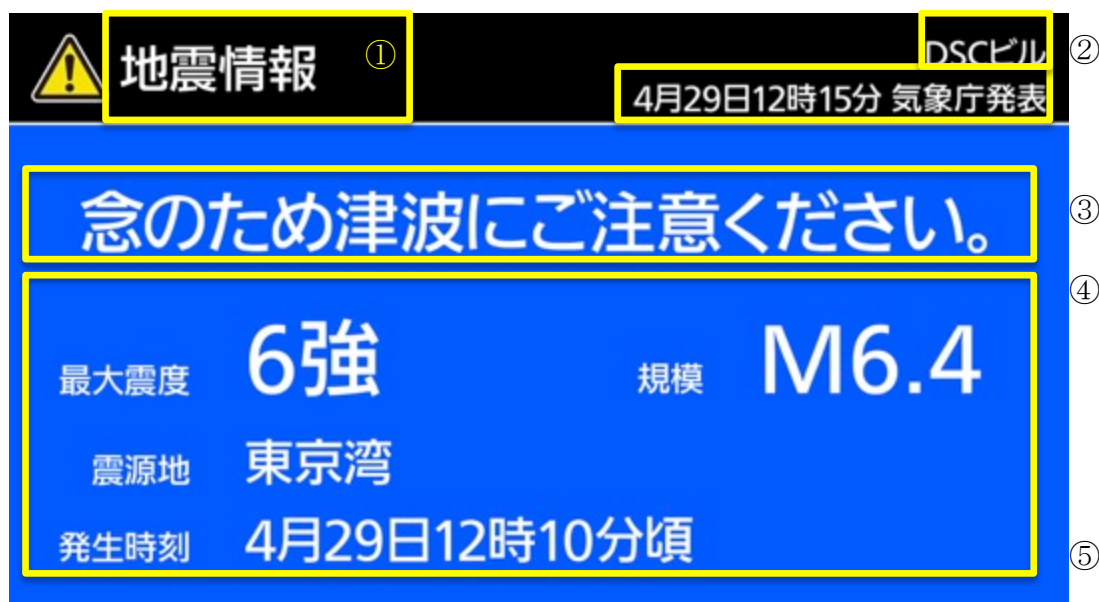
## ピクト表示例（縦型）



## 表示サンプル 1 (日本語)

設置想定：42インチモニターにて、視認距離10m程度

掲載情報：地震発生直後の災害情報



背景色は青で作成

情報を3段階で設定し、文字サイズも3段階でサイズ設定を行った

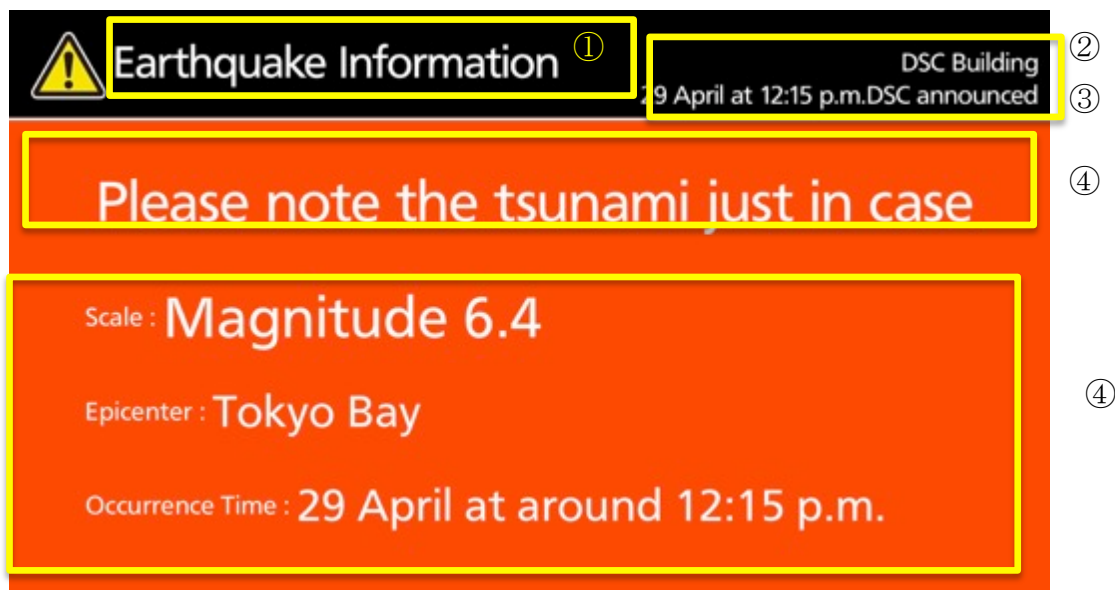
重要情報 約8cm > 情報 約6cm > 補足 約4cm

## 表示要素

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| ① 見出：タイトルとして画面説明を記載       | 情報    |
| ② 施設情報：表示している施設名称を記載      | 補足    |
| ③ 行動情報：現在取るべき行動内容を記載      | 重要    |
| ④ 災害情報：災害に関するステータスを記載     | 重要、情報 |
| ⑤ 配信元情報：表示情報の入手元、入手年月日を記載 | 補足    |

## 表示サンプル2 (英語)

設置想定：42インチモニターにて、視認距離10m程度  
 日本語情報と合わせて表示する外国人向け情報  
 掲載情報：地震発生直後の災害情報



誘導目的とした内容だが、背景色は海外で危険を認識させる赤で作成  
 震度情報は日本特有の表現になる為、掲載しないこととした

情報を3段階で設定し、文字サイズも3段階でサイズ設定を行った

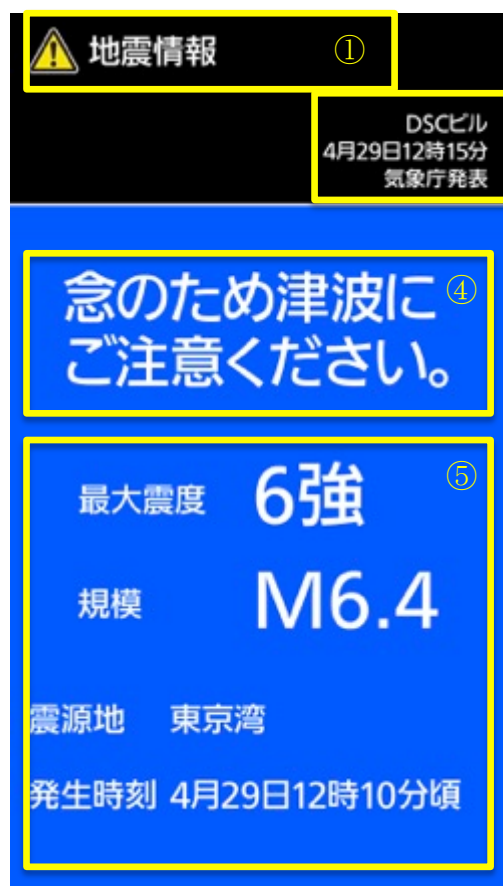
|      |   |      |   |      |
|------|---|------|---|------|
| 重要情報 | > | 情報   | > | 補足   |
| 約5cm |   | 約4cm |   | 約3cm |

### 表示要素

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| ① 見出：タイトルとして画面説明を記載       | 情報    |
| ② 施設情報：表示している施設名称を記載      | 補足    |
| ③ 配信元情報：表示情報の入手元、入手年月日を記載 | 補足    |
| ④ 行動情報：現在取るべき行動内容を記載      | 重要    |
| ⑤ 災害情報：災害に関するステータスを記載     | 重要、情報 |

## 表示サンプル3 (縦)

設置想定：55インチモニターにて、視認距離10m程度  
 日本語情報と合わせて表示する外国人向け情報  
 掲載情報：地震発生直後の災害情報



情報を4段階で設定し、  
 文字サイズも  
 4段階でサイズ設定を行った

|              |              |             |   |             |
|--------------|--------------|-------------|---|-------------|
| 重要情報<br>約9cm | >            | 情報1<br>約7cm | > | 情報2<br>約4cm |
| >            | 補足<br>約2.5cm |             |   |             |

補足情報は文字数とスペースの関係で4cm以下と設定

### 表示要素

- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| ① 見出：タイトルとして画面説明を記載       | 情報2    |
| ② 施設情報：表示している施設名称を記載      | 補足     |
| ③ 配信元情報：表示情報の入手元、入手年月日を記載 | 補足     |
| ④ 行動情報：現在取るべき行動内容を記載      | 情報1    |
| ⑤ 災害情報：災害に関するステータスを記載     | 重要+情報2 |

## 表示サンプル4 (ピクト横)

設置想定：42インチモニターにて、視認距離10m程度

通常時施設情報表示

掲載情報：非常口案内情報



避難口誘導を目的とした表示イメージ

情報を3段階で設定し、文字サイズも3段階でサイズ設定を行った

重要情報  
約8cm

>

情報  
約6cm

>

補足  
約4cm

## 表示要素

- ① 見出：タイトルとして画面説明を記載
- ② 施設情報：表示している施設名称を記載
- ③ 情報領域1：ピクトを補完する情報を記載
- ④ 情報領域2：ピクトを表記

情報  
補足  
重要+情報  
設定なし

## 表示サンプル5 (ピクト縦)

設置想定：55インチモニターにて、視認距離10m程度

通常時施設情報表示

掲載情報：非常口案内情報



避難口誘導を目的とした表示イメージ

重要情報 約9cm > 情報 約5cm > 補足 約4cm

## 表示要素

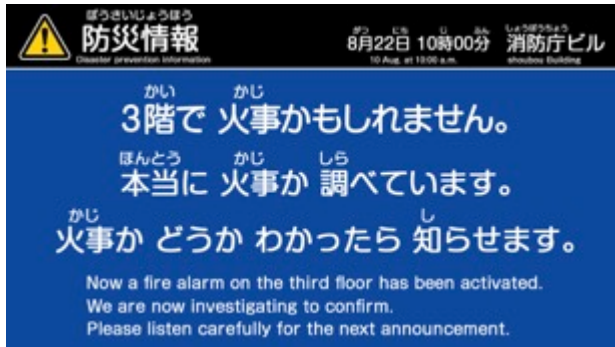
- |                      |       |
|----------------------|-------|
| ① 見出：タイトルとして画面説明を記載  | 情報    |
| ② 施設情報：表示している施設名称を記載 | 補足    |
| ③ 情報1：ピクトを表記         | 設定なし  |
| ④ 情報2：ピクトを補完する情報を記載  | 重要+情報 |



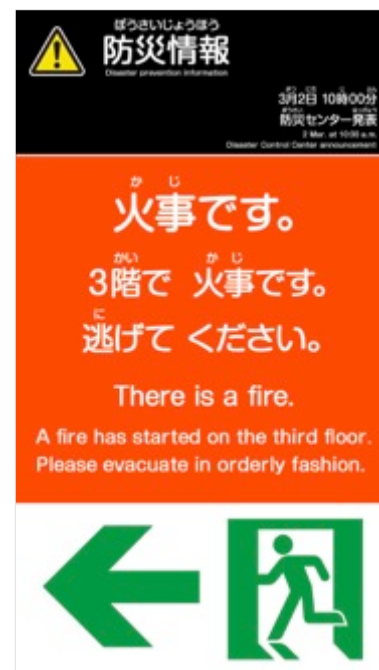
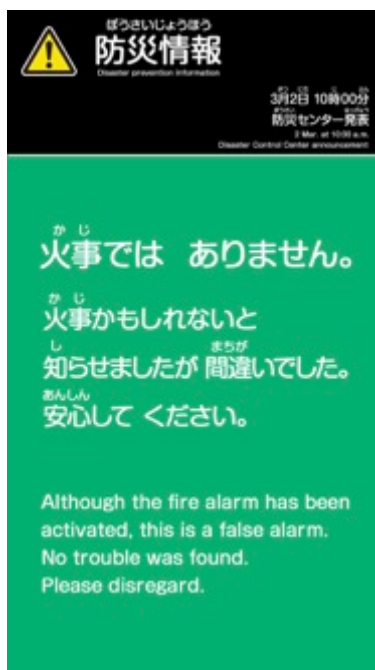
## 6. 利用事例

### 消防庁様

(横表示) 横日本語メイン、ルビあり、2言語表示



(縦表示) 縦に日本語メイン表示、ルビあり、2言語表示



出典：「公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン（旅客設備編）」（国土交通省）

<http://www.mlit.go.jp/common/001089598.pdf>

：日本工業規格（一般財団法人日本規格協会）

JIS Z 9101：2018「図記号－安全色及び安全標識－安全標識及び安全マーキングのデザイン通則」

JIS Z 9103：2018「図記号－安全色及び安全標識－安全色の色度座標の範囲及び測定方法」

：デジタルサイネージ用の色指定推奨値（新 JIS 安全色普及委員会） <http://safetycolor.jp/>

：カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット(カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット制作委員会)